



令和7年10月8日14時00分
近 畿 地 方 整 備 局
淀 川 河 川 事 務 所

淀川資料館で秋期企画展示を開催します。
「舟運今昔一舟が結ぶ ひと・もの・まちー」

淀川流域の発展には、「舟」の存在がなくてはならないものでした。舟の往来により、物資や人の流れが生まれ、人々のにぎわいが広がりました。淀川は舟運とともに豊かな歴史と文化を産み育ててきました。

本展示では、当館が所蔵する資料をもとに、これまでの舟運の歴史を振り返ります。

1. 開催期間 令和7年10月10日(金)～12月11日(木) 午前10時～午後4時
第3土曜日、日曜日、祝日は休館
2. 開催場所 淀川資料館 (大阪府枚方市新町2丁目2-13)
京阪電車「枚方市駅」から徒歩7分
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
3. 入館料 無 料
4. 展示内容
パネル展示 (江戸時代の船、明治時代から現代までの舟運の状況)
模型展示 (三十石船とくらわんか舟)
5. 注意事項
開館日・休館日は変更となる場合があります。
ご来場の際は、下記ウェブサイトから最新情報をご確認ください。
<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/shisetu/yodo-museum/index.html>

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、枚方記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 淀川河川事務所
副 所 長 なかやま 中山 みのる 実 (内線205)
河川環境課長 まつもと 松本 みつはる 光晴 (内線361)
電話 072-843-2861 (代表) F A X 072-843-0915

令和七年度淀川資料館秋期企画展示

舟運今昔

— 舟が結ぶ ひと・もの・まち —



10月10日(金) > 12月11日(木)

上：『淀川兩岸一覽 伏見京橋』
中：毛馬第一閘門（昭和42年）
下：淀川ゲートウェイ

Yodogawa Museum
淀川資料館

開館時間 10:00～16:00

休館日 第3土曜日、第3日曜日、祝日

☎(072)846-7131

〒573-1191 枚方市新町2-2-13 枚方市駅から徒歩7分

<https://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/shisetu/yodo-museum/index.html>



舟がむすぶ淀川のいまむかし

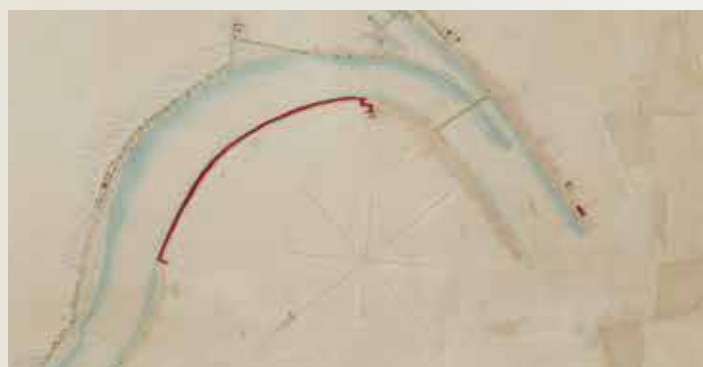
淀川流域の発展には、「舟」の存在がなくてはならないものでした。舟が行き交う川沿いには人々のくらしが息づき物資の流れが生まれ、町のにぎわいが広がりました。淀川は舟運とともに豊かな歴史と文化を育んできたのです。今回の展示では、これまでの舟運の歴史を振り返るとともに、現在の淀川舟運復活に向けた取り組みをご紹介します。



『淀川兩岸一覽』 文久元年（1861）



三十石船とくらわんか舟



淀川筋大田村カラ天満橋マデ 部分 明治7年（1874）推定



淀川における外輪船 昭和14年（1939）



三栖洗堰及三栖閘門 大正7年～昭和8年（1918～1933）

関連イベント 史跡めぐり

11月19日（水）13時～16時頃まで
宇治をめぐる一宇治川の名所・史跡・土木一

定員：20名（要予約・先着順）

案内：淀川資料館

行程：京阪宇治駅～太閤堤跡～宇治橋
～亀石～白虹橋（天ヶ瀬ダム）
～天ヶ瀬吊橋～塔の島～浮島十三重塔
～宇治川先陣の碑（予定）〈約6km〉

集合場所：京阪宇治駅 観光案内所付近

集合時間：13時までに 現地集合

参加費：500円（資料代・保険代を含む）

申込：11月1日（土）9:00より

電話 **072-843-5128**（受付：鍵屋資料館）

申込制
定員有